

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	わくわくお天気防災教室	事業経緯	継続	実施体制	共催	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

昨今は気象変動に起因する災害が多発しており、長岡市においてもいわゆるゲリラ豪雨などによる洪水や土砂災害の危険性が高まっており、近年でも死者を出す被害が発生している一方、洪水や土砂災害警戒情報などの予警報発令が十分に理解を得られていない現状がある。

本事業は、地域の子供たちと保護者に対し、気象の知識と気候変動に伴う自然災害への心構えをわかりやすいかたちで啓発し、水防災意識の向上を図るものである。

2. 事業実施体制

主催：お天気教室実行委員会
(国土交通省信濃川河川事務所、長岡市、NPO法人水・防災機構、NPO法人気象キャスターネットワークなど)
共催：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業概要

日時：平成28年8月4日(木) 13:00～15:00

場所：まちなかキャンパス長岡

実施概要：NHKニュースの気象キャスターによる防災・気象に関する講義、参加者による工作、実験器具を使った体験 など

参加者：小学生28名、保護者16名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

水や雨は私たちの生活に大きな影響を及ぼすことがある一方、欠かすことができないものでもある。本事業は、気象や防災・環境に関するテーマについて、クイズや映像、大小さまざまな実験器具を用いた体験を通し、わかりやすく楽しい内容で伝えることにより、参加者に災害の恐ろしさや災害に備えることを学び覚えてもらうことができた。

参加した小学生、保護者へのアンケートの結果、「勉強になった」「また参加したい」という多くの回答を得たことから本事業が有益であったことが伺える。また、地域を襲った歴史的な水害「横田切れ」や「大河津分水改築事業」に対する認知度が低いことも明らかになったことで、今後の事業展開への参考にもなった。

